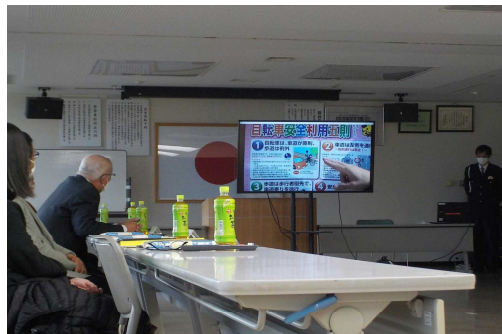


開催協議会名	令和4年第4回大田警察署協議会		
開催日時	令和4年12月1日（木）午後3時00分から午後4時20分まで		
出席者	協議会委員	5人 石賀会長、浅野委員、大羽委員、中村委員、別所委員	
	警察署	9人 署長、副署長、会計課長、生活安全課長、地域課長、捜査係長、交通捜査係長、警備課長、温泉津広域交番所長	
会議・協議	署長からの 諮問	諮問事項	大田市の安全安心の実現に向けた地域と警察との関わりについて
		説明概要	管内における犯罪被害防止、交通事故防止等にかかる取組や推進事項等について説明
		答申	1 先日朝山まちづくりセンターで、3年ぶりに文化祭を開催し、大田署からも白バイ1台と地元駐在所員に参加してもらった。年配の方等が白バイに触れることができ、地区住民も非常に喜んでいて、今まで以上に市民と警察との距離が近くなり、警察官とも心やすくなれたように感じた。警察官と触れ合えるとより心の壁が取れ大変良かった。今後も様々な形で警察と住民との交流を図って欲しい旨の意見があり、警察としても地域住民と交流できることはとても意義あることなので、今後も引き続き声を掛けていただきたい旨を説明した。 2 約30年前、アメリカから中・高校生の留学生を受け入れていたことがあった。彼らが車に乗ると、誰かに指示されることもなく、自らすすんで後部座席でも必ずシートベルトを締めていた。その当時は、すごいと思うくらいであったが、今思えば、自分の身は自分で守ることが徹底されていたからだと思う。そういう意味で、欧米は先進的だと感じた。今でも自転車に乗車する外国人はヘルメットを着用しているのを良く見る。ヘルメット等の着用に関して、ヒントは欧米にある

		のではないかと感じる。おそらく家庭や学校での教育が重要なのかと思う。彼らは、警察官に指導されてヘルメット等を着用している訳ではないと思うので、何か参考になることがあれば取り入れたら良いと思う旨の意見があり、外国人の方はこういった形で習慣づけされたのか研究していく旨を説明した。 3 自転車用ヘルメット着用推進方策で、大田市職員へのヘルメット着用推進を申し入れたということであるが、市役所側の受け入れはどのような状況であったのか旨の質問があり、市庁舎内で職員へのメール配信や資料の掲示等による意識付けを図ってもらっている旨を説明した。 4 電子マネー販売時の全件通報制度についてなぜ3万円以上にしたのか旨の質問があり、市内のコンビニエンスストア各店舗の協力を得て調査した結果、3万円以上であれば店舗側の負担も少なく、被害も防ぐことができるということから決定した旨を説明した。 5 山岳遭難防止の関係で、先般石見銀山にある山吹城に登った。山自体は低いが、途中の階段が急であったり崖もあるなど危ないと感じる箇所が何箇所かあった。昨今の山城ブームで、山城に登る人も何人かいるので、三瓶山などの高い山だけでなく、石見銀山周辺の低い山に登る人への注意喚起等もお願いしたい旨の意見があり、警察としても今後の活動に生かしたい旨を説明した。
	諮問事項	令和5年速度取締り指針
	説明概要	管内における交通事故実態に基づく、速度違反等取締り重点路線及び時間帯について説明した。
	答 申	速度取締り指針については意見なし
説 明	説明事項	1 交通マナー・ルール定着への取組 2 自転車用ヘルメット着用促進に向けた取組

	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="568 190 715 1041">説明概要</td><td data-bbox="715 190 1402 1041"> 1 本年4月「自転車安全安心モデル校」に指定された大田市立第一中学校生徒会が、大田警察署と協力して制作した自転車マナー・ルール定着に資する動画を視聴した。 2 自転車ヘルメット着用プロモーター事業として、大田警察署が委嘱する自転車用ヘルメット着用プロモーター※（略称ヘルプロ）を対象としたヘルメット着用等に関するアンケート実施結果について、交通捜査係長が説明した。 ※ 自転車ヘルメット着用プロモーター（略称ヘルプロ）とは 自転車利用時に自ら率先してヘルメットを着用してもらうほか、他の自転車利用者に対しても着用の呼びかけ等を行ってもらうために警察署長より委嘱を受けた人のことをいう。 </td></tr> <tr> <td data-bbox="568 1041 715 1458">意見など</td><td data-bbox="715 1041 1402 1458"> 大田一中生等により制作された動画を視聴したが、自分自身が中学生当時は自転車通学ができない場所に住んでいたため、ヘルメットの必要性など感じなかったが、このような取組を行うことで、ヘルメットが必要なことが理解できて良いと思う旨の意見があり、今後ヘルメット着用促進に向け協力をお願いしたい旨を説明した。 </td></tr> </table>	説明概要	1 本年4月「自転車安全安心モデル校」に指定された大田市立第一中学校生徒会が、大田警察署と協力して制作した自転車マナー・ルール定着に資する動画を視聴した。 2 自転車ヘルメット着用プロモーター事業として、大田警察署が委嘱する自転車用ヘルメット着用プロモーター※（略称ヘルプロ）を対象としたヘルメット着用等に関するアンケート実施結果について、交通捜査係長が説明した。 ※ 自転車ヘルメット着用プロモーター（略称ヘルプロ）とは 自転車利用時に自ら率先してヘルメットを着用してもらうほか、他の自転車利用者に対しても着用の呼びかけ等を行ってもらうために警察署長より委嘱を受けた人のことをいう。	意見など	大田一中生等により制作された動画を視聴したが、自分自身が中学生当時は自転車通学ができない場所に住んでいたため、ヘルメットの必要性など感じなかったが、このような取組を行うことで、ヘルメットが必要なことが理解できて良いと思う旨の意見があり、今後ヘルメット着用促進に向け協力をお願いしたい旨を説明した。
説明概要	1 本年4月「自転車安全安心モデル校」に指定された大田市立第一中学校生徒会が、大田警察署と協力して制作した自転車マナー・ルール定着に資する動画を視聴した。 2 自転車ヘルメット着用プロモーター事業として、大田警察署が委嘱する自転車用ヘルメット着用プロモーター※（略称ヘルプロ）を対象としたヘルメット着用等に関するアンケート実施結果について、交通捜査係長が説明した。 ※ 自転車ヘルメット着用プロモーター（略称ヘルプロ）とは 自転車利用時に自ら率先してヘルメットを着用してもらうほか、他の自転車利用者に対しても着用の呼びかけ等を行ってもらうために警察署長より委嘱を受けた人のことをいう。				
意見など	大田一中生等により制作された動画を視聴したが、自分自身が中学生当時は自転車通学ができない場所に住んでいたため、ヘルメットの必要性など感じなかったが、このような取組を行うことで、ヘルメットが必要なことが理解できて良いと思う旨の意見があり、今後ヘルメット着用促進に向け協力をお願いしたい旨を説明した。				
そ の 他	協議会終了後、歳末特別警戒出動式を実施。各委員も陪席した。				
写 真	 【会長挨拶】  【署長挨拶】				



【大田一中生徒会との共同制作による動画視聴状況】



【歳末特別警戒出動式への陪席状況】